

パティスリーラッピング教本

- P03 **はじめに**
 - ラッピングに必要な道具
- P04 **■包み方の基本と応用**
- P05 **基本① 合わせ包み** ▶
- P06 **基本② スクエア包み** ▶
- P07 **基本③ 斜め包み** ▶
- P08 **のし紙**
- P09 **応用① ブリーツ包み** ▶
- P10 **応用② 折り返し包み** ▶
- P11 **応用③ バスケット包み** ▶
- P12 **応用④ 円柱ボックスラッピング** ▶
- P13 **■リボンの基本と応用～結び方～**
- P14 **基本① 蝶結び** ▶
- P15 **基本② 表裏があるリボンの蝶結び** ▶
- P16 **応用① シングルリボン** ▶
 - 応用② ダブルリボン ▶
 - 応用③ フレンチボウ ▶
- P18 **リボンカットのテクニック**
- P19 **■リボンの基本～掛け方～**
- P20 **ボーダーリボン** ▶
- P21 **ストライプリボン** ▶
- P22 **斜め掛け** ▶
- P23 **十字掛け** ▶
- P24 **パティスリーラッピングのための食品衛生・食品表示**
- P25 **カラーコーディネート**
- P27 **脱酸素剤**
- P29 **乾燥剤**
- P30 **保冷剤**
- P31 **Question**
- P32 **スペーサー**
- P35 **■いろいろなラッピング**
 - バレンタイン ▶
 - 母の日
 - バースデー
 - ウェディング
 - ハロウィーン
 - クリスマス

▶ テキストに対応した
動画教材できました！

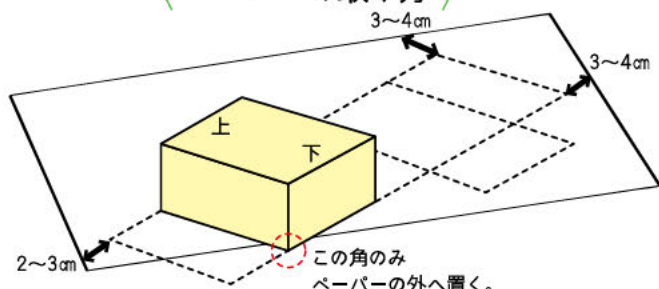
全17本の動画で、これまで以上にわかりやすく、ラッピングやリボンの結び方をくり返し視聴することができます。



斜め包み



ペーパーの取り方



図のようにペーパーを取る。

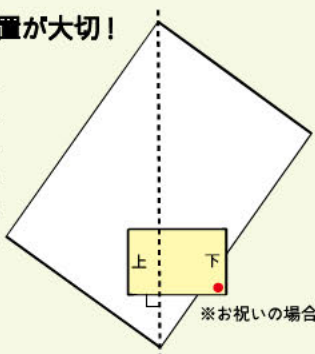


包み方の手順

1 斜め包みはスタート位置が大切!

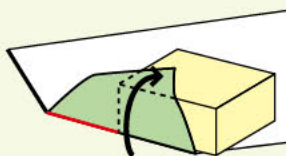
箱の上面を上に向け、ペーパーの対角線上に垂直に置く。手前のペーパーを箱の左側角上に2~3cmおいかぶさる位置、右側手前の角はペーパーからはずれ残りの3点の角はペーパーの上となる位置に置いて包みはじめる。

※お祝いの場合、箱は左側に頭(上)。
 仏事の場合、箱は右側に頭(上)。



包みはじめる前に確認!

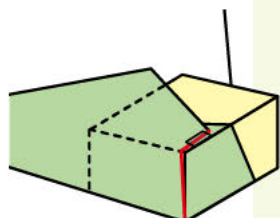
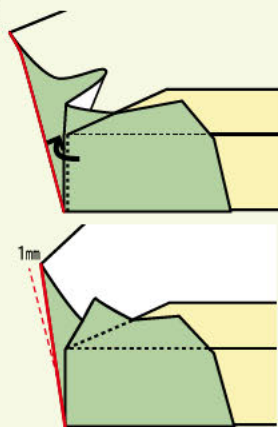
スタート位置が決まったら箱をセットし、奥側のペーパーを箱にかぶせ、箱の厚みのすべてが隠れたらラッピングスタート!
 (このスタート位置から対角線上に転がして包むことで仕上げが簡単に処理できます。)



2 1つ目のセロハンテープまでが勝負!

手前のペーパーをぴったり箱にかぶせ、右手親指と人差し指で持つ。残りの指で箱を手前に引き寄せる。

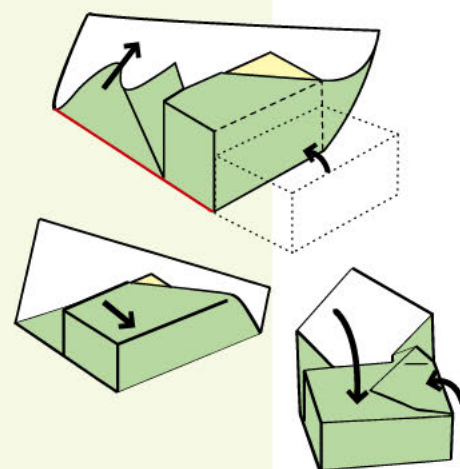
左手で手前右側角に合わせてペーパーを箱にフィットさせ立ち上げ箱にかぶせる。
 (1mmくらい内側に入る感覚で。)



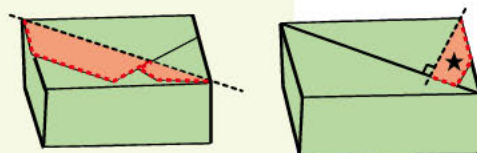
セロハンテープでペーパーをとめる。
 ※箱に直接セロハンテープを貼らない。

3 ここができれば、ほぼ完了!

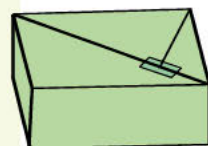
右手で箱を持ち上げ、左側角で調整しながら、箱を軽く倒してみる。箱の左側ラインから、はみ出さないように左角を持ち上げ少しずつ調整をしながら、左ライン上にたたんでいく。
 (常にたるみが出ないように手前に箱を引く。)



4 裏側の処理のポイントは1本目の対角線を意識する!



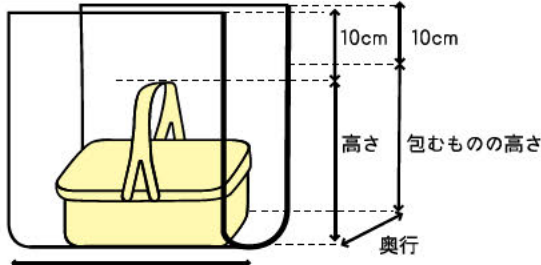
箱の手前右と向こう左を結ぶ対角線を意識して内側に折る。右上の図の★を対角線と交わるところで直角に折る。包み終わりはセロハンテープなどでとめる。



バスケット包み



セロハンの取り方



包むものの横幅+奥行+2cm

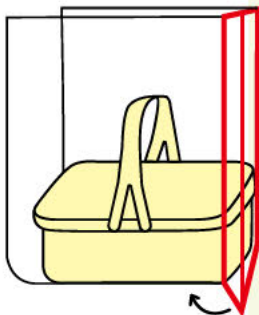
図のようにペーパーを取る。



包み方の手順

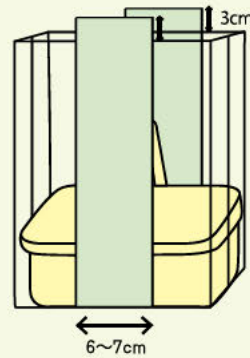
- 1 アクセントになるリボンをつくる。
(今回は柄つきのフィルムを使用。)
リボン分とは別に柄つきのフィルムを幅6~7cm×ラッピング用セロハンの長辺+6cmのサイズで用意する。

- 2 カットセロハンの中央にバスケットを置き前後の長さを合わせ、立ち上げる。



底面にテープで貼る。

- 3 左手で前後のセロハンを持ったまま右側の側面をたたみ込み三角形の部分にセロハンテープをつけ、バスケットの底部分に貼る。
反対側も同じ。



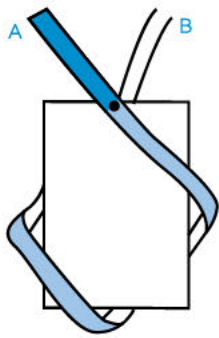
- 4 ①で用意した柄つきフィルムをセロハンの外側中央に縦長に添える。



- 5 取手の上部の位置でセロハンとフィルムを合わせて持ち、用意しておいたリボンを手前に添え、セロハン・フィルム・リボンのすべてを一緒に他のリボンで蝶結びする。

- 6 縦長のフィルムの程よいところにショップシールなどのシールを貼る。

斜め掛け

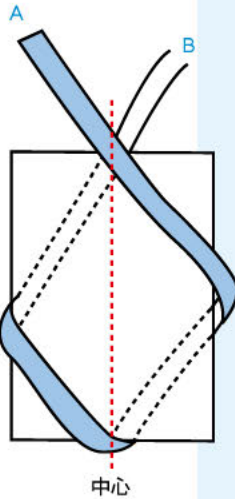


リボンの取り方

リボンを●の部分に合わせ、蝶結びのループの部分とテールの部分を含めた長さをリボンAに取る。

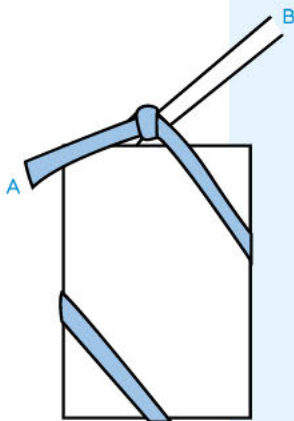


結び方の手順



1

上下ともに箱の中心をリボンが通るようにまわし掛ける。裏面もリボンが斜めに掛かるので、きれいに調整しながらまわす。



2

上部中央でひと結びして蝶結びをつくる。



3

リボンを表面からきれいに見える位置に調整し仕上げる。